

紅葉の赤目四八滝と

すすきの曾爾高原バス旅行

ご案内

5 班担当

今回は「平成の名水百選」「遊歩百選」「森林浴の森百選」などにも認定され、パワースポットとしても知られる紅葉の赤目四八滝と300名山「倶留尊山」のふもとに広がる広大なすすきの曾爾高原をいっぺんに見られる旅です。ふるってご参加ください。

実施日：令和元年 11 月 15 日(金)

集合場所：天王寺「てんしば公園」前

いつもの天王寺公園南バス駐車場

集合時間：8:15 8:30 出発 時間厳守

行程：8:30 天王寺発～10:00 赤目観光ハウス駐車場

着(体操)～10:30 サンショウウオセンター発

～12:00 百畳岩着(昼食) 12:45

発～14:00 サンショウウオセンター着～

14:30 駐車場発～15:30 曾爾高原着

16:30 曾爾高原発～18:30 天王寺着

行程は少々タイトです。スムーズな運営にご協力ください。

持ち物：お弁当(途中で購入できることはありません) 雨具(雨天決行) ストック
トレッキングシューズ 寒さ対策 飲み物他

参加費：バス代 3,000 円、サンショウウオセンター入場料・計 200 円(250 円はそら組負担)

*各班長は参加人数を 10 月末までに 5 班にお知らせください。

*各班長は 3,200 円×人数分を 11 月 8 日(金)までに 5 班小西さんまで届けてください。

キャンセル料：「そら組運営ルール」により、一週間前(11 月 8 日)以降は全額返却できなくなります
ので注意してください。



三重と奈良の県境を流れる滝川上流に大小様々な滝が点在する赤目四十八滝は、「平成の名水百選」「遊歩百選」「森林浴の森百選」などにも認定されパワースポットとしても知られています。約 4km に渡って続く整備された遊歩道は、滝から放たれるマイナスイオンを浴びながら片道 1 時間 30 分ほどの手軽なハイキングコースとして人気があります。春は新緑に息吹を感じ、夏は避暑地として好まれ、秋はイロハモミジ、カエデ、ヤマザクラ等が赤く染まり、厳冬は氷瀑が見られるなど、自然美を堪能できます。また、

日本 300 名山の一つ倶留尊山(標高 1038m)。この山から亀の背に似た亀山(標高 849m)を結ぶ西麓に広がるのが曾爾高原です。曾爾高原はススキで一面に覆われた草原で、3 月中頃に毎年山焼きが行われ、春から夏にかけては一面に青い絨毯が敷かれたような爽やかな姿をみせます。秋にはススキの穂が陽射しを浴びて銀色・金色に輝き、毎年たくさんの観光客が訪れます。また、曾爾高原の中腹には「お亀伝説」が残るお亀池があり、湿原特有に希少な植物を見ることができます。

